

豊田PCB廃棄物処理事業だより(No.74)

1. 豊田PCB廃棄物処理施設の運転状況について

豊田PCB廃棄物処理施設(豊田施設)は、安全操業によりPCB廃棄物処理を継続しております。

5月の処理実績は、4日から30日まで春期定期点検及び設備修繕工事の実施に伴い、操業を停止しておりましたので、ライン投入台数はありません。また、受入台数も通常の月と比べ少なくなっており、下表のとおりです。

写真は、5月25日に保管事業者様の保管倉庫で行われた大型トランスの現地調査の様子を掲載しました。

平成22年5月の操業実績

種 別	受入台数	ライン投入台数
コンデンサ類	40 台	0 台
トランス類	大 型	0 台
	小 型	11 台
	車 載 型	0 台
廃PCB等	0 個	0 個

※受入後、一時保管してから計画的に処理ラインに投入するため、受入台数と抜油・解体台数に差が生じます。



大型トランスの現地調査の様子



この大型トランスは、総重量5.4t、油量1,300L、高さ2.1m×幅2.45m×奥行2.3mのもの

2. PCB廃棄物の6月の受入計画について

平成22年6月の受入計画(予定)

種 別	受入台数	
コンデンサ類	473 台	
トランス類	大 型	5 台
	小 型	9 台
	車 載 型	2 台
廃PCB等	8 個	
保管容器	1 個	

6月のPCB廃棄物の受入計画は、左表のとおりです。

コンデンサ類は、豊田市内の事業者から30台、愛知県内から331台、岐阜県内から40台、静岡県内から64台、三重県内から8台を受け入れる予定です。

大型・小型トランス類は、三重県内から5台、静岡県内から9台、車載型トランスは静岡県内から2台を受け入れる予定です。また、ドラム缶に入っているPCB油(廃PCB等)は、愛知県内から8個、保管容器は、豊田市内から1個を受け入れる予定です。

3. 少量保管事業者に対する説明会の開催について

弊社では、処理対象であるPCB廃棄物(トランス、コンデンサ等)の少量保管事業者を対象に、各地で『PCB廃棄物処理説明会』を開催しています。

5月19日には岐阜県岐阜市、20日には岐阜県各務原市、岐南町及び笠松町を対象に説明会を実施し、合わせて124社の事業者の方々にご出席いただきました。

説明会では、弊社から平成22年10月～12月の重点搬入期間に向けて、受入予定時期、契約手続き、事業者間の積み合わせ運搬等の説明を行いました。

今後も計画的に少量保管事業者向けの説明会を実施し、少量保管物にも配慮したPCB廃棄物の処理を継続してまいります。



説明会の様子(各務原市会場)

4. 豊田市PCB処理安全監視委員会の開催

5月13日、豊田施設において平成22年度第1回豊田市PCB処理安全監視委員会(委員長:松田仁樹名古屋大学大学院教授)が開催されました。



監視委員会の様子

豊田市からは、当施設への立入検査の実施状況として、①環境省の焼却実証試験に提供する微量のPCBを含む運転廃棄物の搬出作業、②密閉容器洗浄試験の実施状況、等いずれも適切な対応がされていると報告されました。

また、収集運搬事業者の作業状況の確認の立入検査として、①誤って搬入された微量PCB含有コンデンサの搬出作業、②新たに収集運搬業務を始める事業者への指導、等いずれも適切な作業が行われていることも報告されました。

弊社からは、①平成21年度末までの東海4県におけるPCB廃棄物処理状況、②周辺環境等モニタリングの状況、等について報告を行いました。

委員の方々からは、「今回は事故報告がなかった。初めての事だと思う。今後も事故のないようお願いしたい。」などの、ご意見をいただきました。

5. 春期定期点検等の実施

平成22年度の春期定期点検は5月4日から5月30日まで次の内容で行いました。

(1)春期定期点検の実施

定期点検は、解体設備、洗浄設備、排気処理設備、液処理(無害化処理)設備等の自主点検やボイラー・第一種圧力容器及びクレーン設備、消火設備に対する法定点検を含めて実施し、設備の安全性・健全性が保てるように点検、整備を実施しています。

また点検期間中には、豊田施設が今後も安全かつ確実に、安定したPCB処理を維持できるように設備の修繕や排気処理設備の活性炭交換等も行っています。

点検終了後は、順々に施設を立ち上げて、安全に操業できることを確認してから6月4日に操業を再開しました。

(2)安全パトロールの実施

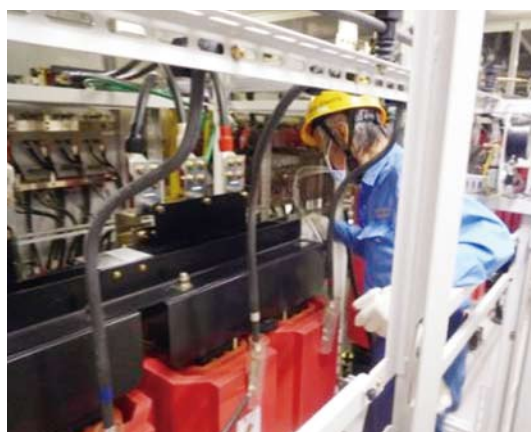
点検期間中は、弊社の安全対策担当による日常のパトロールと災害防止協議会*のメンバーによるパトロール(週1回)を実施しました。

パトロールでは、施設内へ入場する者への教育内容や災害防止協議会において相互確認した事項が守られているか等を確認し、安全作業の指導に努めました。

※災害防止協議会:弊社と点検等の施工業者で構成。



第2活性炭吸着槽 活性炭カートリッジの交換



受変電設備定期点検
(変圧器盤内部点検清掃)

連絡先

日本環境安全事業株式会社(JESCO)

(連絡先) 豊田事業所 0565-25-3110

【豊田事業HP】 <http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>